

# 人事案件

## 〔副市長〕

小郡市松崎944番地

高木 良郎

## 〔固定資産評価審査委員会委員〕

太宰府市国分町四丁目

19番地38号  
松本 俊朗

小郡市大保1386番地3

橋本 竹利

小郡市大保1234番地4

三宅憲次郎

## 〔人権擁護委員候補者〕

小郡市小郡630番地38

有川 政次

小郡市松崎518番地10

杉 哲哉

## 6月定例会の会期日程(予定)

5/29(金)	本会議(議案上程)
6/ 2(火)	本会議(質疑)
6/ 3(水)	総務文教常任委員会
6/ 4(木)	保健福祉常任委員会
6/ 5(金)	都市経済常任委員会
6/12(金)	本会議(一般質問)
6/15(月)	本会議(一般質問)
6/16(火)	本会議(一般質問予備日)
6/19(金)	本会議(委員長報告と質疑・討論・採決)

# 意見書

## 特定秘密保護法の

## 慎重な執行を求める意見書

(議員提出議案第1号)

平成25年12月6日に成立し、翌26年12月10日に施行された特定秘密保護法は、我が国の安全保障に関する情報のうち、特に秘匿することが必要であるものの保護に関し、必要な事項を定めるものであり、特定秘密の漏えいを防止し、国と国民の安全を確保することを目的としています。

この特定秘密保護法の制定に向けた修正協議においては、特定秘密の対象となる情報を、防衛、外交、特定有害活動の防止、テロ活動防止の4分野55項目の安全保障上必要なものに限定し、特定秘密の指定の有効期間も定められたところです。しかしながら、特定秘密の指定については、行政機関の長が行うものとされていることや、指定基準のあいまいさから当該情報が安全保障に著しい支障を与えるものかどうかあいまいで政府に不都合な情報が隠されてしまうのではないかという懸念が残ります。

このようなことから第三者的な立場から検証する制度の構築など、さらに適正な運用方法を確立していく必要があります。

よって国におかれては、特定秘密保護法の施行にあたっては、慎重に法律を運用していただくよう強く要望します。

## 賛否が分かれた案件

議員名	後藤 理恵	立山 稔	古賀 敏彦	田代 和誠	城山 雅朗	百瀬 光子	入江 和隆	佐々木益雄	竹腰 昭	新原 善信	松村みやこ	山田 忠	佐藤 尚武	田中登志雄	廣瀬 勝栄	成富 一典	田中 雅光
議案第8号									×								
議案第9号									×								
議案第10号									×								
議案第20号									×								
議案第27号									×								
議案第28号									×								
議案第29号									×								
議案第30号									×								
議案第31号									×								
議員提出議案第1号											×						

●議長(井上勝彦)は表決に参加しません。

## 編集後記

この議会だよりが皆様のお手元に届く頃には、統一地方選挙も終わり、新たな任期を迎える福岡県知事と県議会議員が誕生していることと思います。県との関わりが深い小郡市では、今後の県政の動きを注視していく必要があります。地方創生分野など、私たち市議会議員も大いに注目しています。

ただ残念なことは、県内で4割近くの選挙区は無投票で、多くの有権者は投票権を行使できませんでした。ますます政治に対する関心は低下するものと懸念されます。私たち議会は、自らの存在意義を問い直し、活動の重要性を有権者に伝えていく努力が必要だと思えます。(田代和誠)

## 議会広報特別委員会

委員長 入江 和隆  
副委員長 立山 稔  
委員 古賀 敏彦  
委員 田代 和誠  
委員 百瀬 光子  
委員 田中 登志雄